令和6年度

監 査 集 録

大和市監査委員

ま え が き

令和6年度の監査については、大和市監査基準に準拠して実施し、その結果については、地方自治法の定めるところによりその都度、市長、市議会議長、その他関係機関に報告し、公表してきました。

また、令和6年度からは財務監査（定期監査）と並行し、負担の公平性と財源確保の点から厳正な対応が求められる「税外未収金の債権管理について」を行政監査の対象事務としました。

つきましては、これらの中から財務監査（定期監査）、行政監査、財政援助団体等の監査の結果を集録しましたので、事務事業の執行の際に参考とされますようお願いいたします。

監査の結果は、全般的におおむね適正と認められましたが、一部の事務処理には適正を欠く事項も見受けられました。今後の予算執行及び事業の管理については、一層の適正化・効率化に取り組み、市民福祉の増進に努められることを要望します。

令和7年4月

大和市監査委員 佐藤 光 徳

大和市監査委員 中 村 一 夫

目 次

第 1	財務監査（定期監査）の対象	1
第 2	財務監査（定期監査）の実施	1
1	監査の実施方針	1
2	監査実施期間	1
3	監査委員	1
第 3	財務監査（定期監査）の結果	2
1	監査の結果	2
2	指摘事項	3
3	報告事項	6
4	改善事項	9
5	総 括	9
6	各部局の財務監査（定期監査）結果	
○	市長室（令和 6 年 4 月 30 日）	10
○	政策部（令和 6 年 4 月 30 日）	11
○	消防本部・消防署（令和 6 年 4 月 30 日）	11
○	総務部（令和 6 年 5 月 30 日）	12
○	公平委員会事務局（令和 6 年 5 月 30 日）	13
○	市立病院（令和 6 年 6 月 28 日）	13
○	環境施設農政部（下水道事業会計分）（令和 6 年 7 月 29 日）	14
○	こども部（令和 6 年 9 月 30 日）	15
○	小学校・中学校（令和 6 年 10 月 28 日、29 日、30 日）	15
○	教育部（令和 6 年 10 月 30 日）	16
○	健康福祉部（令和 6 年 11 月 25 日）	17
○	街づくり施設部（令和 6 年 12 月 26 日）	17
○	監査事務局（令和 7 年 1 月 30 日）	18
○	議会事務局（令和 7 年 1 月 30 日）	19
○	市民経済部（令和 7 年 1 月 30 日）	19
○	文化スポーツ部（令和 7 年 2 月 26 日）	20

○ 環境施設農政部（一般会計分）（令和7年3月25日）	21
資料 令和6年度財務監査（定期監査）における項目別指摘事項一覧	22
第4 行政監査	23
第5 財政援助団体等監査	25
1 補助金交付団体	25
2 指定管理者	26

第1 財務監査（定期監査）の対象

財務監査（定期監査）は、これまで市の機関の全ての部局を対象としてきたが、財政援助団体等の監査を充実するため、令和4年度から総務担当課と監査委員が必要と判断した課以外は、原則として隔年の実施（行政委員会等も同様）とした。

その結果、令和6年度財務監査（定期監査）の対象は、市機関16部局の52課等である。

第2 財務監査（定期監査）の実施

1 監査の実施方針

令和6年度の財務監査（定期監査）の執行にあたっては、監査基準に基づき定められた監査計画における基本方針のもと、効率的かつ効果的に行うよう常に心がけ実施した。

また、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理については、合理性、正確性、安全性を主眼に検証を行うとともに、事務事業がそれぞれ計画のもと適切な内容、規模をもって経済的、効率的に管理運営がなされているか、事務執行が適正になされているかについて検証した。

2 監査実施期間

令和6年4月から令和7年3月まで

3 監査委員

佐藤 光 徳（令和3年6月 3日就任）【識見委員】

古木 邦 明（令和5年5月12日就任）【議選委員】
（令和6年5月 9日退任）

中村 一 夫（令和6年5月10日就任）【議選委員】

なお、佐藤光徳監査委員及び中村一夫監査委員は、それぞれに直接の利害関係がある事務について、地方自治法第199条の2の規定により除斥した。

第3 財務監査（定期監査）の結果

1 監査の結果

令和6年度の監査の結果（文書指導事項）は、指摘事項5件、報告事項71件、改善事項0件であった。前年度との比較は以下の表のとおりである。

（監査結果）

事項 \ 年度	令和6年度 監査（件数）	令和5年度 監査（件数）	比較 （件数）
指摘事項	5	10	△5
報告事項	71	107	△36
改善事項	0	0	0

監査の結果における判定にあたっては、別表の処理基準に基づいて決定した。

（最終改正・令和2年4月）

（別表）

監査結果処理基準（監査事務処理要領抜粋）

区分	内 容	公表の有無
指摘	次のいずれかに該当すると認められる事案 ① 法律に違反すると認められるもの ② 予算目的に反していると認められるもの ③ 不経済な行為又は損害が生じていると認められるもの ④ 事務処理等が適切を欠くと認められるもの ⑤ 前回までの監査で報告事項又は注意事項となっているものであって、是正、改善等のための努力又は検討がなされていないと認められるもの	公表する
報告	指摘事項の①から④までに掲げる事案のうち、次のいずれかに該当すると認められるもの（ただし、市に実損を生じさせたものを除く） ア 過誤の金額が1万円未満のもの（単純な計算誤り等その原因が軽易なものに限る。） イ 調定時期、支払時期等の遅延が3ヶ月以内のもの ウ その他事務処理の誤り等の程度が上記に類すると認められるもの	公表しない
改善	次のいずれかに該当すると認められる事案 ア 経済性、効率性又は有効性の観点から改善が必要と認められるもの イ 事務・事業の執行に当たり、今後、改善又は見直しが必要であると認められるもの	

2 指摘事項

令和6年度の指摘事項は5件で、前年度に比べ5件（50.0%）減少している。

項目別の内訳をみると、件数が多いものはその他の事務で3件である。指摘事項の主な内容は、有形固定資産の残高誤りによるものである。

部局別の内訳は、市立病院の3件と文化スポーツ部の2件であり、前年度に比べ、市立病院は1件増加し、文化スポーツ部は皆増となっている。なお、詳細については、22ページに項目別指摘事項一覧を掲載しているので、ご参照いただきたい。

(1) 項目別年度内訳

年度 項目	令和6年度監査		令和5年度監査		対前年度比較	
	件数	構成率	件数	構成率	比較増減	増減率
予算執行事務	0 件	0.0 %	0 件	0.0 %	0 件	0.0 %
収入調定事務	2	40.0	0	0.0	2	皆増
契約事務	0	0.0	0	0.0	0	0.0
財産管理事務	0	0.0	0	0.0	0	0.0
備品管理事務	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補助金等交付事務	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸手当等の支給事務	0	0.0	0	0.0	0	0.0
行政財産の貸付・ 目的外使用許可事務	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	3	60.0	10	100.0	△7	△70.0
計	5	100.0	10	100.0	△5	△50.0

(注) 構成率等については、四捨五入のため合計が一致しない場合がある。

(2) 部局別年度内訳

監 査 対 象 部 局	令和 6 年度監査			令和 5 年度監査		
	対象課等 の数	指摘事項 のある課 の数	件数	対象課等 の数	指摘事項 のある課 の数	件数
市 長 室	2	0	0	3	0	0
政 策 部	3	0	0	3	0	0
総 務 部	5	0	0	5	2	3
市 民 経 済 部	3	0	0	4	1	1
環 境 施 設 農 政 部	6	0	0	8	0	0
健 康 福 祉 部	3	0	0	5	0	0
こ ど も 部	3	0	0	2	0	0
文 化 ス ポ ー ツ 部	3	2	2	3	0	0
街 づ く り 施 設 部	3	0	0	5	0	0
会 計 課	-	-	-	1	0	0
公 平 委 員 会 事 務 局	1	0	0	-	-	-
議 会 事 務 局	1	0	0	-	-	-
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	-	-	-	1	1	3
監 査 事 務 局	1	0	0	-	-	-
農 業 委 員 会 事 務 局	-	-	-	1	0	0
教 育 部	4	0	0	3	1	1
小 学 校 ・ 中 学 校	7	0	0	7	0	0
消 防 本 部 ・ 消 防 署	4	0	0	3	0	0
市 立 病 院	3	1	3	3	1	2
計	52	3	5	57	6	10

(注) 表中の「-」は監査未実施の部局である。また、小学校・中学校については、対象とした学校の数である。

(3) 部局別項目別件数内訳（令和6年度監査）

項目 部局	予算 執行 事務	収入 調定 事務	契 約 事 務	財 産 管 理 事 務	備 品 管 理 事 務	交 付 事 務	補 助 金 等	支 給 事 務	諸 手 当 等 の	行 政 財 産 の 貸 付 ・ 目 的 外 使 用 許 可 事 務	そ の 他	計
市長室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政策部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総務部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市民経済部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境施設農政部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康福祉部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
こども部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文化スポーツ部	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
街づくり施設部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会計課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公平委員会事務局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会事務局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
選挙管理委員会事務局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
監査事務局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業委員会事務局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
教育部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学校・中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消防本部・消防署	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市立病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
計	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5

3 報告事項

令和6年度の報告事項は71件で、前年度に比べ36件（33.6%）減少している。

項目別の内訳をみると、件数が多いものは備品管理事務が28件、契約事務が22件である。報告事項の主な内容は、事務処理にあたり不用の決定をした備品が備品台帳から削除されていないものが26件、調定書、契約関係書類等に決裁がないものや、公印使用承認欄に押印がないものが21件であった。

部局別の内訳をみると、最も多かったのは総務部の34件で、その内26件は前述した事務処理にあたり不用の決定をした備品が備品台帳から削除されていなかったものである。前年度に比べ、総務部は28件、教育部は5件増加している。

(1) 項目別年度内訳

年度 項目	令和6年度監査		令和5年度監査		対前年度比較	
	件数	構成率	件数	構成率	比較増減	増減率
予算執行事務	1件	1.4%	5件	4.7%	△4件	△80.0%
収入調定事務	4	5.6	9	8.4	△5	△55.6
契約事務	22	31.0	16	15.0	6	37.5
財産管理事務	1	1.4	1	0.9	0	0.0
備品管理事務	28	39.4	6	5.6	22	366.7
補助金等交付事務	1	1.4	1	0.9	0	0.0
諸手当等の支給事務	0	0.0	3	2.8	△3	皆減
行政財産の貸付・ 目的外使用許可事務	6	8.5	15	14.0	△9	△60.0
その他	8	11.3	51	47.7	△43	△84.3
計	71	100.0	107	100.0	△36	△33.6

(注) 構成率等については、四捨五入のため合計が一致しない場合がある。

(2) 部局別年度内訳

監 査 対 象 部 局	令和 6 年度監査			令和 5 年度監査		
	対象課等 の数	報告事項 のある課 の数	件数	対象課等 の数	報告事項 のある課 の数	件数
市 長 室	2	1	1	3	1	4
政 策 部	3	1	1	3	0	0
総 務 部	5	3	34	5	3	6
市 民 経 済 部	3	2	3	4	3	4
環 境 施 設 農 政 部	6	2	4	8	4	12
健 康 福 祉 部	3	1	3	5	2	16
こ ど も 部	3	2	3	2	2	4
文 化 ス ポ ー ツ 部	3	2	3	3	2	3
街 づ く り 施 設 部	3	1	1	5	3	4
会 計 課	-	-	-	1	0	0
公 平 委 員 会 事 務 局	1	0	0	-	-	-
議 会 事 務 局	1	0	0	-	-	-
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	-	-	-	1	1	42
監 査 事 務 局	1	0	0	-	-	-
農 業 委 員 会 事 務 局	-	-	-	1	1	1
教 育 部	4	2	14	3	2	9
小 学 校 ・ 中 学 校	7	0	0	7	0	0
消 防 本 部 ・ 消 防 署	4	1	1	3	0	0
市 立 病 院	3	1	3	3	1	2
計	52	19	71	57	25	107

(注) 表中の「-」は監査未実施の部局である。また、小学校・中学校については、対象とした学校の数である。

(3) 部局別項目別件数内訳 (令和6年度監査)

項目 部局	予算 執行 事務	収入 調定 事務	契 約 事 務	財 産 管 理 事 務	備 品 管 理 事 務	交 付 事 務	補 助 金 等	支 給 事 務	諸 手 当 等 の	行政財産の貸付・目 的外使用許可事務	そ の 他	計
市長室	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
政策部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
総務部	1	0	5	1	26	0	0	0	0	0	1	34
市民経済部	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
環境施設農政部	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	4
健康福祉部	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
こども部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3
文化スポーツ部	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	3
街づくり施設部	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
会計課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公平委員会事務局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会事務局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
選挙管理委員会 事務局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
監査事務局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業委員会事務局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
教育部	0	0	7	0	0	1	0	0	1	1	5	14
小学校・中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消防本部・消防署	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
市立病院	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3
計	1	4	22	1	28	1	0	0	6	8	8	71

4 改善事項

令和6年度の改善事項は0件であった。

5 総括

令和6年度財務監査（定期監査）の文書指導事項は、前年度と比べ指摘事項は5件、報告事項は36件減少し、全体では41件減少した結果となった。

内容としては、前述した不用の決定をした備品について、備品台帳から削除されていないものが26件で最も多く、加えて、調定書や契約決定通知書兼支出負担行為書、公印使用承認欄等に決裁、押印がないものが21件あるなど、基本的な事務処理の誤りが依然として多く見受けられた。

このほか、行政財産の貸付・目的外使用許可事務において、納入通知書の納入期限を設定していないものや適用する法令を誤っているもの、決定通知書等の記載内容に誤りがあるものなどが散見されていることから、行政文書の作成・管理について、複数の職員による書類確認を徹底し、適正な事務の執行に努められたい。

各部局においては、こうした監査結果を踏まえ、行政への信頼性を損なうことがないように、関係法令及び財務関係諸規定等を遵守するとともに、引き続き研修等の実施やマニュアル・手順書等の充実を図り、適正な事務を自ら確保する体制の確立に努めていただきたい。

6 各部署の財務監査（定期監査）結果

○ 監査等の種類 地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項の規定による
監査

- 主な着眼点
- ・ 予算執行が適正かつ効率的に行われているか
 - ・ 収入調定の時期及び金額は適正か
 - ・ 契約内容は適切か。記載通り履行されているか
 - ・ 補助金の交付時期、金額、実績報告等は適正か
 - ・ 事務の執行は、法令等に従って適正に行われているか
 - ・ 前回の監査における指導事項が改善されているか

○市長室

1 監査年月日 令和6年4月30日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、市長室（秘書総務課、危機管理課）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 収入調定に関する事務
- (3) 契約に関する事務
- (4) 財産管理に関する事務
- (5) 補助金交付に関する事務
- (6) 備品管理に関する事務
- (7) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
- (8) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (9) 交際費の経理に関する事務
- (10) 来庁者への記念品に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。

○政策部

1 監査年月日 令和6年4月30日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、政策部（政策総務課、総合政策課、財政課）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 収入調定に関する事務
- (3) 契約に関する事務
- (4) 基金管理に関する事務
- (5) 備品管理に関する事務
- (6) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (7) 寄附金等管理に関する事務
- (8) 市債台帳の整理に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。

○消防本部・消防署

1 監査年月日 令和6年4月30日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、消防本部・消防署（消防総務課、救急救命課、予防課、消防署）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 収入調定に関する事務
- (3) 契約に関する事務
- (4) 補助金交付に関する事務
- (5) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
- (6) 財産管理に関する事務
- (7) 備品管理に関する事務
- (8) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
- (9) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (10) つり銭・領収印の管理に関する事務
- (11) 交際費の経理に関する事務
- (12) 消防団員の公務災害補償費支給に関する事務
- (13) 被服等貸与品貸与に関する事務
- (14) 危険物に係る手数料徴収に関する事務
- (15) 給料決定に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。

○総務部

1 監査年月日 令和6年5月30日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、総務部（総務課、契約検査課、管財課、公共建築課、市民税課）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 収入調定に関する事務
- (3) 契約に関する事務
- (4) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
- (5) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (6) 備品管理に関する事務
- (7) 資料複写料徴収に関する事務
- (8) 大和市史等有償刊行物の売り払いに関する事務
- (9) 切手の受払に関する事務
- (10) つり銭・領収印の管理に関する事務
- (11) 工事請負・委託業務契約に関する事務
- (12) 物品供給契約に関する事務
- (13) 消耗品単価契約に関する事務
- (14) 不用物品の処理に関する事務
- (15) 備品購入に関する事務
- (16) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
- (17) 普通財産の貸付及び管理に関する事務
- (18) 普通財産・行政財産の取得・処分に関する事務
- (19) 拾得物の処理に関する事務
- (20) 自動車損害共済災害共済金の請求に関する事務
- (21) 自動車の管理・運転日誌に関する事務
- (22) 自動車事故報告及び示談に関する事務
- (23) 普通徴収賦課に関する事務
- (24) 特別徴収賦課に関する事務
- (25) 市民税の減免に関する事務
- (26) 諸税（法人税、軽自動車税、たばこ税）賦課に関する事務
- (27) 諸税（法人税、軽自動車税）減免に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭に

より指導を行った。

○公平委員会事務局

- 1 監査年月日 令和6年5月30日
- 2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、公平委員会事務局において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。
 - (1) 予算執行に関する事務
 - (2) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- 3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、適正に執行されているものと認められた。

○市立病院

- 1 監査年月日 令和6年6月28日
- 2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、市立病院（病院総務課、医事課、経営戦略室）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。
 - (1) 予算執行に関する事務
 - (2) 契約に関する事務
 - (3) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
 - (4) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
 - (5) 切手の受払に関する事務
 - (6) 交際費の経理に関する事務
 - (7) 診療費用等の徴収に関する事務
 - (8) 診療費用等の還付に関する事務
 - (9) 人間ドック料金の徴収に関する事務
 - (10) 託児料・職員宿舎使用料の徴収に関する事務
 - (11) 貯蔵品の管理に関する事務
 - (12) 備品管理に関する事務
 - (13) 固定資産の取得・処分・減価償却に関する事務
 - (14) 企業債の整理に関する事務
 - (15) 被服の貸与に関する事務
 - (16) 看護師等奨学金貸付・返還免除に関する事務
 - (17) 給料決定、退職手当支給、育児休業者・退職者の復職時調整に関する事務
 - (18) 時間外勤務手当・特殊勤務手当支給に関する事務
 - (19) 出勤票・休暇届に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、次の点を除き、おおむね適正に執行されているものと認められた。

(病院総務課)

- 1 託児料・職員宿舍使用料の徴収に関する事務において、収益の計上をせず、使用料を徴収していないものがあった。
- 2 固定資産の取得・処分・減価償却に関する事務において、有形固定資産の年度末残高に誤りのあるものがあった。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。

○環境施設農政部（下水道事業会計分）

1 監査年月日 令和6年7月29日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、環境施設農政部（下水道経営課、下水道・河川施設課、水質管理センター）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 収入調定に関する事務
- (3) 契約に関する事務
- (4) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
- (5) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
- (6) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (7) 切手の受払に関する事務
- (8) 備品管理に関する事務
- (9) 下水道受益者負担金賦課に関する事務
- (10) 下水道使用料賦課に関する事務
- (11) 物件設置許可に関する事務
- (12) 指定下水道工事店指定に関する事務
- (13) 排水設備工事に関する事務
- (14) 下水道の占用許可に関する事務
- (15) 企業債の整理に関する事務
- (16) 固定資産の取得・処分・減価償却に関する事務
- (17) 原材料の管理に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、適正に執行されているものと認められた。

〇こども部

1 監査年月日 令和6年9月30日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、こども部（こども総務課、すくすく子育て課、こども・青少年課）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 収入調定に関する事務
- (3) 契約に関する事務
- (4) 補助金交付に関する事務
- (5) 財産管理に関する事務
- (6) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
- (7) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
- (8) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (9) 備品管理に関する事務
- (10) 基金管理に関する事務
- (11) 切手・はがきの受払に関する事務
- (12) 扶助費支給に関する事務
- (13) 放課後児童クラブ保護者負担金徴収に関する事務
- (14) 駐車場サービス券の受払に関する事務
- (15) つり銭・領収印の管理に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。

〇小学校・中学校

1 監査年月日 令和6年10月28日、29日、30日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、大和市立小・中学校〔小学校5校（大和東、深見、桜丘、柳橋、引地台）、中学校2校（光丘、引地台）〕において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 給食費の経理に関する事務
- (3) 補助金等の経理に関する事務
- (4) 備品管理に関する事務
- (5) 薬品管理に関する事務

(6) 切手・はがき・図書カードの受払に関する事務

(7) 出勤票・休暇届に関する事務

- 3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、適正に執行されているものと認められた。

○教育部

- 1 監査年月日 令和6年10月30日

- 2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、教育部〔教育総務課、保健給食課（北部・中部・南部学校給食共同調理場含む）、教育研究所、青少年相談室〕において次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 収入調定に関する事務
- (3) 契約に関する事務
- (4) 補助金交付に関する事務
- (5) 物品管理に関する事務
- (6) 財産管理に関する事務
- (7) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
- (8) 学校施設使用許可に関する事務
- (9) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
- (10) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (11) 交際費の経理に関する事務
- (12) 備品管理に関する事務
- (13) 時間外勤務手当支給に関する事務
- (14) 切手の受払に関する事務
- (15) 給食費の経理に関する事務
- (16) 扶助費支給に関する事務
- (17) 学校給食共同調理場職員の給食費徴収に関する事務
- (18) 駐車場サービス券の受払に関する事務

- 3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。

○健康福祉部

- 1 監査年月日 令和6年11月25日
- 2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、健康福祉部（健康福祉総務課、人生100年推進課、障がい福祉課）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。
 - (1) 予算執行に関する事務
 - (2) 収入調定に関する事務
 - (3) 契約に関する事務
 - (4) 補助金交付に関する事務
 - (5) 扶助費支給に関する事務
 - (6) 基金管理に関する事務
 - (7) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
 - (8) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
 - (9) 財産管理に関する事務
 - (10) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
 - (11) 保健福祉センター使用料徴収に関する事務
 - (12) つり銭・領収印の管理に関する事務
 - (13) 切手・はがきの受払に関する事務
 - (14) 老人措置費支払・負担金徴収に関する事務
 - (15) 高齢者に対する緊急通報システム利用助成に関する事務
 - (16) はいかい高齢者等位置確認支援に関する事務
 - (17) 高齢者はり・きゅう・マッサージの治療費助成に関する事務
 - (18) 障害者(児)福祉団体への助成に関する事務
- 3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。

○街づくり施設部

- 1 監査年月日 令和6年12月26日
- 2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、街づくり施設部（街づくり総務課、街づくり計画課、道路管理課）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。
 - (1) 予算執行に関する事務
 - (2) 収入調定に関する事務
 - (3) 契約に関する事務
 - (4) 補助金交付に関する事務

- (5) 財産管理に関する事務
- (6) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
- (7) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
- (8) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (9) 市営住宅使用料賦課徴収に関する事務
- (10) 市営住宅敷金の徴収・還付に関する事務
- (11) 市営住宅駐車場使用料徴収に関する事務
- (12) 備品管理に関する事務
- (13) 切手・はがきの受払に関する事務
- (14) つり銭・領収印の管理に関する事務
- (15) 開発行為許可申請等手数料徴収に関する事務
- (16) 収入印紙の受払に関する事務
- (17) 私道の寄附採納に関する事務
- (18) 原材料の管理に関する事務
- (19) 法定外公共物占用許可に関する事務
- (20) 道路占用許可に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。

○監査事務局

1 監査年月日 令和7年1月30日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、監査事務局において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

なお、佐藤光徳監査委員は、地方自治法第199条の2の規定により除斥した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (3) 備品管理に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、適正に執行されているものと認められた。

○議会事務局

1 監査年月日 令和7年1月30日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、議会事務局において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

なお、中村一夫監査委員は、地方自治法第199条の2の規定により除斥した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 契約に関する事務
- (3) 交際費の経理に関する事務
- (4) 期末手当支給に関する事務
- (5) 補助金交付に関する事務
- (6) 備品管理に関する事務
- (7) 収入調定に関する事務
- (8) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、適正に執行されているものと認められた。

○市民経済部

1 監査年月日 令和7年1月30日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、市民経済部（市民活動課、保険年金課、生活あんしん課）において次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 収入調定に関する事務
- (3) 契約に関する事務
- (4) 補助金交付に関する事務
- (5) 財産管理に関する事務
- (6) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
- (7) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
- (8) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (9) 備品管理に関する事務
- (10) 基金管理に関する事務
- (11) つり銭・領収印の管理に関する事務
- (12) 切手の受払に関する事務
- (13) 証紙売りさばきに関する事務
- (14) 国民健康保険税の賦課及び減免に関する事務

- (15) 高額療養費の支給に関する事務
- (16) 療養費支給に関する事務
- (17) 第三者行為の請求に関する事務
- (18) 不当利得の請求に関する事務
- (19) 後期高齢者医療保険料過誤納金還付に関する事務
- (20) 後期高齢者医療保険料不納欠損処分に関する事務
- (21) 手持ち現金の管理に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。

○文化スポーツ部

1 監査年月日 令和7年2月26日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、文化スポーツ部（文化振興課、国際・男女共同参画課、スポーツ課）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 収入調定に関する事務
- (3) 契約に関する事務
- (4) 補助金交付に関する事務
- (5) 基金管理に関する事務
- (6) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
- (7) 財産管理に関する事務
- (8) 備品管理に関する事務
- (9) 文化財調査報告書販売に関する事務
- (10) 学校施設使用料徴収に関する事務
- (11) つり銭・領収印の管理に関する事務
- (12) 切手の受払に関する事務
- (13) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (14) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、次の点を除き、おおむね適正に執行されているものと認められた。

(国際・男女共同参画課)

収入調定に関する事務において、交付決定通知書に基づく調定がなされていないものがあった。

(スポーツ課)

収入調定に関する事務において、調定が遅延しているものがあった。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。

○環境施設農政部（一般会計分）

1 監査年月日 令和7年3月25日

2 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、環境施設農政部（環境総務課、みどり公園課、施設課）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。

- (1) 予算執行に関する事務
- (2) 収入調定に関する事務
- (3) 契約に関する事務
- (4) 補助金交付に関する事務
- (5) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
- (6) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
- (7) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
- (8) 備品管理に関する事務
- (9) 緑化奨励金等交付に関する事務
- (10) 基金管理に関する事務
- (11) 切手の受払に関する事務
- (12) 公園等の管理及び施設使用料徴収に関する事務
- (13) 公園台帳の管理に関する事務
- (14) 一般廃棄物処理手数料の徴収及び減免に関する事務
- (15) 財産管理に関する事務
- (16) つり銭・領収印の管理に関する事務

3 監査結果 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。

資料 令和6年度財務監査（定期監査）における項目別指摘事項一覧

（1）収入調定に関する事務 2件

部局名	所管課名	項目	件数	指摘内容
文化スポーツ部	国際・男女共同参画課	収入調定に関する事務	1件	交付決定通知書に基づく調定がなされていない。
文化スポーツ部	スポーツ課	収入調定に関する事務	1件	調定が遅延していた。

（2）その他の事務 3件

部局名	所管課名	項目	件数	指摘内容
市立病院	病院総務課	託児料・職員宿舍使用料の徴収に関する事務	1件	収益の計上をせず、使用料を徴収していない。
市立病院	病院総務課	固定資産の取得・処分・減価償却に関する事務	2件	有形固定資産の年度末残高に誤りがあった。

第4 行政監査

- 1 監査等の種類 地方自治法第199条第2項の規定による監査
- 2 監査対象 対象事務 税外未収金の債権管理について
対象部局 市立病院医事課
こども部こども・青少年課
街づくり施設部街づくり総務課
- 3 監査対象期間 各部局の財務監査（定期監査）対象期間と同じ
- 4 監査年月日 各部局の財務監査（定期監査）年月日と同じ
- 5 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、税外未収金を取扱い、恒常的に収入未済が発生している部局において、税外未収金が適切に管理されているか、各種帳票類の確認及びヒアリングにより実施した（財務監査（定期監査）と一体的に実施）。
- 6 主な着眼点
 - ・未収金回収に向けて適正に行われているか
 - ・不納欠損の事務処理は適正に行われているか
 - ・未収金発生防止に努めているか
- 7 監査結果

令和6年度の小中学校を除いた監査対象部局45課中、税外未収金の債権管理の行政監査を実施したのは3課であった（6.7%）。なお、詳細については次のとおりである。

・税外未収金の種類

税額未収金の種類は、市立病院医事課の医業未収金、こども部こども・青少年課の放課後児童クラブ保護者負担金、街づくり施設部街づくり総務課の市営住宅使用料、市営住宅駐車場使用料であった。

・収入未済の金額

令和6年3月末の収入未済金額は、市立病院医事課の医業未収金1,638,066,081円、こども部こども・青少年課の放課後児童クラブ保護者負担金は8,963,600円、街づくり施設部街づくり総務課の市営住宅使用料は5,767,900円、市営住宅駐車場使用料は319,000円であった。

・税外未収金の不納欠損金額

令和5年度の不納欠損額は、市立病院医事課の3,068,973円、こども部こども・青少年課の放課後児童クラブ保護者負担金は0円、街づくり施設部街づくり総務課の市営住宅使用料は3,699,292円、市営住宅駐車場使用料は1,135,200円であった。

・税外未収金の督促等の状況

いずれの税外未収金においても、期日を超過しても納付されない場合は督促をしており、市立病院医事課や街づくり施設部街づくり総務課は催告、臨戸訪問も実施していた。また、こども部こども・青少年課は児童手当からの充当を実施していた。

以上が監査結果であるが、令和6年度は監査対象部局の3課で「税外未収金の債権管理」について行政監査を実施し、税外未収金の回収状況や事務処理の確認を行った。引き続き、各課においては負担の公平性の観点から徹底した税外未収金の回収、及び法令に基づいた適正な不納欠損等の事務処理を行うようお願いしたい。

第5 財政援助団体等監査

財政援助団体等監査は、令和5年度に引き続き、補助金交付団体（毎年500万円以上を交付する団体）については概ね5年に1回、指定管理者については原則として指定期間中（概ね5年）に1回の監査を実施することとした。

1 補助金交付団体

- 監査等の種類 地方自治法第199条第7項の規定による監査
- 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、団体及び所管部局における次に掲げる事務を対象とし、団体の事業に係る出納その他の事務の執行が適正に行われているかを主眼として、抽出により実施した。
団体に関する事項
 - ・ 補助金の経理に関する事務所管部局に関する事項
 - ・ 補助金交付に関する事務
- 主な着眼点 団体に関する事項
 - ・ 収入、支出の経理は適正か
 - ・ 補助金が対象事業以外に流用されていないか
 - ・ 現金等の管理体制は適切か所管部局に関する事項
 - ・ 助成手続きは適正か
 - ・ 団体に対して適切に指導・監督を行っているか

○公益社団法人大和市シルバー人材センター

- 1 所管部局 健康福祉部 人生100年推進課
- 2 監査年月日 令和6年11月25日
- 3 監査結果 団体の事業に係る出納その他の事務の執行は、適正に執行されているものと認められた。

2 指定管理者

- 監査等の種類 地方自治法第199条第7項の規定による監査
- 監査の方法 この監査は、大和市監査基準に従い、団体及び所管部局における次に掲げる事務を対象とし、施設の管理に係る出納その他の事務の執行が適正に行われているかを主眼として、抽出により実施した。
団体に関する事項
 - ・ 協定書に基づく義務の履行に関する事務所管部局に関する事項
 - ・ 指定管理業務の履行確認に関する事務
- 主な着眼点 団体に関する事項
 - ・ 協定書に則して、適正に業務が遂行されているか
 - ・ 現金、切手、証紙等の出納・保管・管理は適正か所管部局に関する事項
 - ・ 履行確認は、報告書等により適正に行われているか
 - ・ 指定管理者に対して適切に指導・監督を行っているか

○大和市コミュニティセンター中央林間会館管理運営委員会

○大和市コミュニティセンター西鶴間会館管理運営委員会

- 1 所管部局 市民経済部 生活あんしん課
こども部 こども・青少年課
- 2 指定管理施設 大和市コミュニティセンター中央林間会館及び中央林間児童館
大和市コミュニティセンター西鶴間会館及び西鶴間児童館
- 3 監査年月日 令和6年9月30日
- 4 監査結果 施設の管理に係る出納その他の事務の執行は、適正に執行されているものと認められた。

○公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団

- 1 所 管 部 局 文化スポーツ部 文化振興課
- 2 指定管理施設 大和市郷土民家園
- 3 監 査 年 月 日 令和7年2月26日
- 4 監 査 結 果 施設の管理に係る出納その他の事務の執行は、適正に執行されているものと認められた。